かぐやひめ

1
あるひ、おじいさんが
たけやぶへ いくと、
びかびか ひかる たけを
みつけました。



2
たけを きってみると、
なかに ちいさな
おんなのこが いました。
「かぐやひめ」と なづけて、
たいせつに そだてました。



3
かぐやひめは
すくすく おおきくなり、
うつくしい むすめに
なりました。



4
うつくしい かぐやひめに、
たくさんの ひとが
「およめさんに なってください」
と やってきました。
でも、かぐやひめは
だれとも けっこんしませんでした。



5
ある よる、かぐやひめは
つきを みながら いいました。
「わたしは つきから きました。
もうすぐ つきへ かえります。」



6
まんげつの よる、
つきから おむかえが きました。
かぐやひめは おじいさんと
おばあさんに おわかれをして、
つきへ かえっていきました。

